

経頭蓋磁気刺激治療を開始しました！

三重大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学分野、百崎良教授によるプロジェクトとして実施された、「三重県に経頭蓋磁気刺激療法を導入するためのクラウドファンディング」は2021年12月に終了となりました。当初の目標金額を上回る900万円以上ものご寄付をいただき、ご支援いただいた皆さまには心よりお礼を申し上げます。

寄付金控除型 #三重県 #社会にいいこと #医療・福祉 #テクノロジー #寄付金控除型 #大学

脳卒中の後遺症に悩まれている方々を磁気刺激療法で救いたい

百崎良 (三重大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学分野教授)



三重県内でも年間約6万人*。
脳の機能回復に希望を。

寄付総額 **9,050,000円** 目標金額 7,000,000円

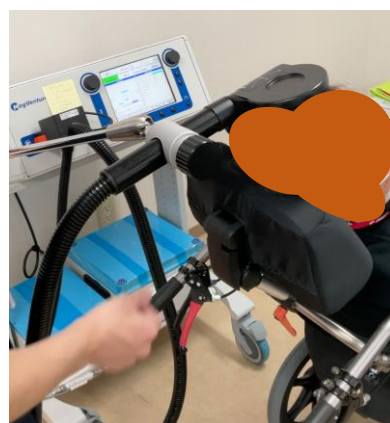
寄付者 募集終了日
139人 2021年12月16日

フォローする

プロジェクトは成立しました！

終了報告を読む

ご寄附いただきました資金にて磁気刺激装置を購入することができました。装置は三重大学の関連施設である済生会明和病院リハビリテーションセンターに設置しました。



準備期間を経て、2023年4月より、済生会明和病院にて、脳卒中後の上肢麻痺に対する経頭蓋磁気刺激治療を開始しました。現在は、月に1例のペースで実施されており、これまで治療を受けた患者さんでは、いずれも良好な治療効果が得られています。

済生会明和病院での経頭蓋磁気刺激治療に関して:

治療対象となるのは、当面は脳卒中後の上肢麻痺に限っております。また、すべての脳卒中患者さんに効果がみられるわけではなく、以下の基準を元に適応を判断しています。

- ・上肢麻痺の程度としては、指でグーパーができるくらいの麻痺の方が適応となります。
- ・全身状態が良好で、日常生活が自立している方が対象となります。
- ・未成年、頭蓋内金属、人工透析、認知症、重篤な精神疾患、最近のけいれん発作、心臓ペースメーカーのある方は禁忌となります。

治療には2週間程度の入院が必要です。経頭蓋磁気刺激を行った上でリハビリテーションを行います。

経頭蓋磁気刺激治療を希望される方は:

紹介状を持参のうえ、三重大学病院リハビリテーション科の磁気刺激療法外来(百崎 良教授)の予約を取ってください。(要紹介状、要予約)

または、
済生会明和病院:水曜日午前、脳神経外科・松島の外来を受診してください。
(要予約)